

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院救命救急センターで治療を受ける

患者様・ご家族の皆様へ

**「重症COVID-19肺炎患者の腹臥位療法における
褥瘡発生に関する症例対照研究」について**

(1)研究の目的

当院救命救急センターでは重症 COVID-19 肺炎患者様に対して腹臥位療法を実施いたしました。その結果、合併症として褥瘡が形成されました。そこで、当センターでの腹臥位療法に伴う、褥瘡の発生率およびその要因について分析を行い、看護の示唆を得ることを目的として、褥瘡発生の要因を調査いたします。

(2)研究の方法

2021 年 6 月 1 日～10 月 6 日までに当院救命救急センターに入院された重症 COVID-19 肺炎で人工呼吸器を装着し、腹臥位療法を行った患者様が対象となります。本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会(臨床試験部)の審議のもと学長の承認を得て行っております。研究実施期間は承認後～2022 年 11 月 30 日までとします。

患者様の調査対象の既往歴、年齢、性別、身長、体重、BMI、バイタルサインズ、SOFA スコア、血液データ(TP、ALB、Hb、CRP)、腹臥位療法中の鎮静深度評価スケール(RASS)、腹臥位療法の実施期間、投与薬剤、褥瘡発生の有無、褥瘡発生日、褥瘡発生部 DESIGN-R、ブレードンスケール、OH スケールについての情報を研究に使用します。

また、本研究は純粋な調査研究であり、患者様への直接的な介入や侵襲はなく、いかなる利益・不利益も生じません。情報はすべて仮名化され、個人が同定されることは決してありません。

なお、研究結果は神奈川県看護学会で発表される予定です。

※この研究の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録されたくない場合には、2022 年 9 月 30 日までに下記連絡先までご連絡下さい。お申し出のあった患者様の情報は削除し、研究データとして使用することはありません。また、お申し出により何ら不利益を被ることはありません。なお、2022 年 9 月 30 日までにお申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

連絡先 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 救命救急センター
住 所 : 〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1
電 話 : 代表番号 045-366-1111、内線番号 2222
電話対応可能時間 8:30～17:00
担当看護師 : 池田 陽子、鈴木 雅子、川端 千壽、川畑 亜加里